経営協議会学外委員からの主な意見等への対応状況(平成23年度)

経営協議会	学外委員からの主な意見等	意見等への対応状況
第 30 回経営協議会	平成 22 年度決算の審議に係わり、高い	23 年度に大幅削減した非常勤講師について、次年度授業計画にお
(平成 23 年 6 月 20 日開催)	割合を占める人件費比率の改善に向け	ける配置指針においても、23 年度の配置を超えないこととし、非常勤
	た取組の必要性について指摘。	職員の採用は、業務統括会議において本学の経営状況及び組織全
		体の配置を考慮したうえで審議し、学長が決定するものとした。
第 30 回経営協議会	平成 22 年度決算の審議に係わり、教育	23 年度予算において重点施策経費として措置した教育環境整備費
(平成 23 年 6 月 20 日開催)	研究設備の整備更新計画の取組につい	により、各部局の要望も踏まえ整備計画を立案し順次実施することを
	て指摘。	決定した。
第 30 回経営協議会	平成 22 年度業務実績報告の審議に係	科研費獲得を目指す研究費及び教員評価結果を反映した研究活動
(平成 23 年 6 月 20 日開催)	わり、学内研究推進プロジェクト経費等の	促進経費を追加配分することを決定した。
	研究支援の充実についての意見。	
第 30 回経営協議会	平成 22 年度業務実績報告の審議に係	奈良国立博物館を含む近隣との連携を目指して、社会連携センター
(平成 23 年 6 月 20 日開催)	わり、地域文化振興のための近隣の近	において具体の内容について検討を進め、近隣機関も含め「奈良の
	代建造物と連携した重要文化財建造物	近代建築をたずねて」と題した短期集中講座を平成24年5月に4日
	の活用方策についての意見。	間実施することを決定した。